



北斗市HP

新函館北斗駅

改札前自由通路から北海道新幹線を見学



ほっくる 駅から出て15秒 お土産はここでゲット!

みなみ北海道の食・文化・魅力を発信する商業施設。土産店、飲食店、コンビニエンスストア、イベントスペースがあり、アンテナショップでは、特産品や隠れた逸品を販売。

北斗の拳像



ほっくるHP

きじひき高原



手軽にアウトドアが楽しめるキャンプ場や、森に囲まれながらのんびり過ごせる匠の森公園もある人気のレジャースポット。

北斗市村山 174
 新函館北斗駅から車で約 15 分

メロディーロード
 キャンプ場とパノラマ展望台の間には「メロディーロード」があり、北斗市ゆかりの曲を聴くことができます。

1 パノラマ展望台

8:30~20:00(7-8月は21:00まで)
 0138-73-3111 (市役所観光課)
 4月下旬~11月上旬

2 キャンプ場

0138-77-8381 4月中旬~10月下旬

3 匠の森公園

0138-77-9712 4月中旬~10月下旬
 ※23【冬期間】TEL 0138-73-3111 (市役所都市住宅課)



トラピスト修道院



4月~10月15日 9:00~17:00
 10月16日~3月末 8:30~16:30
 休 12月25日、1月~3月14日の日曜

正式名称は「厳律シトー会燈台の聖母トラピスト修道院」明治29年(1896年)フランスなどから9名の修道士たちがこの地を訪れ、日本最初のシトー会トラピスト修道院を創設しました。トラピストバターを使ったソフトクリームが人気で、そのほか院内で作られるトラピストバターやクッキーなどが北海道土産として有名です。

コーンとクリームにトラピストバターを練り込んだ濃厚な味!



1 パノラマ展望台からの眺望



▲標高 560m に位置するパノラマ展望台には屋内でゆっくりと景観を楽しむことができる展望施設があり、大沼や駒ヶ岳などの絶景を眺めることができます。

四季折々の景色が楽しめる八郎沼公園。

色鮮やかな紅葉をライトアップし、八郎沼の水面に反射する幻想風景が楽しめます。



1 パノラマ展望台からの眺望



満点の星空やきれいな夜景を見ることができます!

2 キャンプ場



3 匠の森公園



▲手軽にアウトドアを楽しめるよう宿泊施設として「バンガロー」が備えられ施設には炊事場やトイレ、シャワー、炭火コンロなどが完備されています。

トラピスト修道院

北斗桜・紅葉回廊

北斗桜回廊

開花時期
 4月下旬~5月上旬

- 1 大野川沿いの桜並木
- 2 法亀寺しだれ桜
- 3 松前藩戸切地陣屋跡 桜並木トンネル
- 4 清川千本桜

北斗紅葉回廊

開催時期
 10月下旬~11月上旬

八郎沼公園



▲②樹齢およそ 300 年といわれる道内最大級のしだれ桜。ライトアップされた夜桜も必見です。

▲③陣屋跡に続く約 800m の桜トンネルは日露戦争の勝利を記念し植えられました。公園内では当時の面影をのこす本陣跡内を散策できます。

きじひき高原

パノラマ展望台

きじひき高原

キャンプ場



▲澄んだ空気の中で森林浴を楽しむことができる森林公園。公園内にはバーベキューができる休憩舎などもあり、家族連れでも楽しめるレジャースポットです。

10 人用の大型炭火コンロや木炭、鉄板もあるので食材と食器の持参だけでバーベキューが楽しめます。

立ち寄りスポットがたくさん! 道南いさりび鉄道の旅



道南いさりび鉄道HP

トラピスト修道院

津軽海峡、函館湾沿いを走るローカル線。四季折々の雄大な景色はもちろん、立ち寄りたくなるスポットが目白押し!

北斗星広場

期間 4月末~11月中旬

上野・札幌間で運行され、惜しまれながら引退した「寝台特急北斗星」が保存・展示されています。(外観見学は自由)



北斗星スクエア

北斗市茂辺地 3-3-14
 hokutosgh@gmail.com

鉄道ファン憧れの「寝台特急北斗星」に泊まれる北海道で唯一の宿泊施設。



七重浜 海浜公園

▲茂辺地駅~上磯駅間にある矢不來信号場を通過する際に、函館湾に浮かぶように見える函館山をお楽しみいただけます。



観光地の 360 度空間を高画質カメラで撮影。大迫力で臨場感のある映像で観光体験ができます!



サイトはこちら